



CAT4.12.1 リリースノート

最終更新日 2016/05/13

目次

| | |
|--------------------------------------|----------|
| リリースノートについて | 1 |
| リリースノートの内容..... | 1 |
| フィードバックについて | 1 |
| 1. 主な機能強化..... | 1 |
| 1.1. 外部 BTS の処理機能の改善..... | 1 |
| 1.2. 分析機能の追加..... | 3 |
| 1.3. 外部共有機能の追加 | 4 |
| 1.4. BTS 参照画面上での更新時のメール送信仕様の変更 | 4 |
| 1.5. アカウントロック状態の可視化 | 5 |
| 2. 障害要望対応一覧..... | 6 |

リリースノートについて

リリースノートは、CAT の最新リリースに関する総合的なユーザガイドです。CAT リリースノートは、新機能や強化機能、そしてそれらをすぐに活用するために必要な情報を提供します。

リリースノートの内容

リリースノートでは、新しい重要な機能強化について次の情報を提供します。

- ・ 機能に関する簡潔で詳細な説明
- ・ 設定と管理の開始にあたって役に立つ実装のヒント
- ・ メリットを最大限に引き出すのに役立つベストプラクティス
- ・ 詳細な説明

主な新機能以外のメール、新しいレポートタイプ、セキュリティとパッケージなど、最新リリースに含まれるその他の機能強化や機能変更の一覧と簡単な説明は、その他の機能強化の章に記載されています。

CAT の最新リリースを使いこなすためのガイドとして、リリースノートをお役立てください。

フィードバックについて

CAT が成功を収めるには、リリースノート、オンラインヘルプ、およびドキュメントがいかに重要であるかを認識しています。提供するコンテンツの継続的な向上のために、成功要因と失敗要因を把握したいと考えています。情報のご提供をお待ちしております。

1. 主な機能強化

CAT4.12.1 では主に外部 BTS の処理構造見直し、テスト状況の分析機能の追加、グラフの画像保存機能の追加、BTS の参照画面更新時のメール送信契機の見直し、アカウントロック状態の可視化を実施しております。以下にその内容を説明します。

1.1. 外部 BTS の処理機能の改善

従来の処理方式では、大規模な課題が連携できない課題がありました。また、処理上の制約により課題の削除反映が1日1回、重要度・優先度との連携が限定される制約が存在しました。

本バージョンより処理方式を見直し、大規模課題取り込みへの対応、削除課題の反映の短周期化(1時間毎)を実現しました。さらに本バージョンより Redmine3 系をサポートします。

本修正に合わせて、設定画面の見直しを実施しており、以下にその内容を説明します。

■ 優先度・重要度へのカスタムフィールド連携

これまで優先度・重要度には、優先度のみの連携をサポートしておりましたが、カスタムフィールドの連携をサポートいたしました。分析画面において外部 BTS 連携している場合においても重要度も用いた分析が可能となります。

取り込み条件は、CAT の重要度・優先度に定義ある値がカスタムフィールドに設定されている場合連携可能です（文字列一致）。不一致の場合は初期値で連携します。

たとえば、重要度にあるカスタムフィールド連携する場合、外部 BTS 側の定義を CAT 側に反映することができます。連携することで、分析画面を用いた分析が可能となります。

The screenshot shows the '外部BTS設定ウィザード(3/6)' (External BTS Configuration Wizard) interface. The '優先度マッピング' (Priority Mapping) section is highlighted with a red box. It contains the following configuration:

| 設定項目 | 値 |
|-----------|-----------------|
| デフォルト優先度 | P5 (高) |
| 連携するフィールド | CATSINGLESELECT |

Other sections visible include '工程マッピング' (Process Mapping) and 'ステータスマッピング' (Status Mapping).

CAT 4.12.1 リリースノート

■ カスタムフィールドの設定方式の見直し

全カスタムフィールドを表示し、連携方式を設定する従来のやりかたから本バージョンからは連携するカスタムフィールドを選択する方式に見直しをしました。カスタムフィールドがたくさんあるプロジェクトにおいても設定がしやすくなります。



外部BTS設定ウィザード(4/6)

1. 基本設定 > 2. 種別設定 > 3. 共通設定 > 4. 個別設定 > 5. 詳細設定 > 6. 確認

カスタムフィールドマッピング

| カスタムフィールド (JIRA) | フィールド (CAT) | |
|------------------|-------------|---|
| CATケースID | テストケース | ✕ |

課題タイプ: バグ

フィールドの選択



■ 外部連携初期設定処理の非同期化

従来は、同期処理にて初期課題の取り込みが終了後、設定完了する処理方式を採用しておりました。課題が多いプロジェクトを連携した場合、数十分待たされることがありました。今回、同期処理から非同期処理に変更することにより、待ち時間の改善を図りました。大規模な課題を連携する場合は、設定完了画面下部の“処理が完了したらメールで通知する”にチェックをし、設定を完了してください。処理完了後設定者にメールが通知されます。

種別設定

バグ : 不具合
機能 : 要望
サポート : 連携しない
テスト : 連携しない
カスタムクエリ : オープン中の障害一覧

共通設定

工程マッピング
デフォルト工程 : TEST
1.111 : デフォルト前
1.112 : デフォルト前

ステータスマッピング
新規 : 着手中
進行中 : 着手中
解決 : 連携しない
フィードバック : 連携しない
終了 : 終了
却下 : 連携しない

優先度マッピング
デフォルト優先度 : P4 (中高)
低め : P3 (中)
通常 : P3 (中)
高め : P3 (中)
急いで : デフォルト前
今すぐ : デフォルト前

重要度マッピング
デフォルト重要度 : Trivial

機能マッピング

個別設定

バグ
テストケース : テストケース

機能

詳細設定

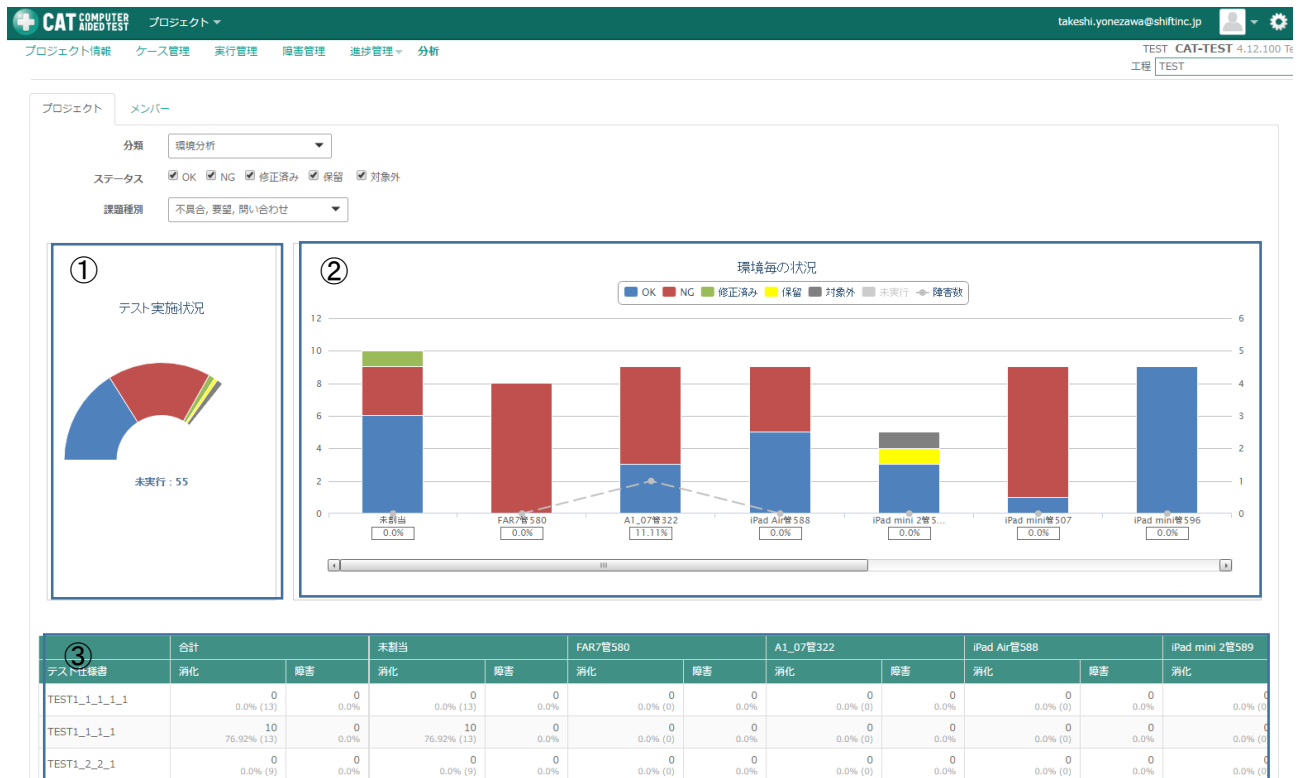
ユーザ連携の露出 : ON
エラー通知先 : 設定なし

連携が完了したらメールで通知する

戻る 登録する キャンセル

1.2. 分析機能の追加

分析画面にテスト状況を分析できる機能を追加しました。進捗管理と合わせて、ご活用ください。今回追加した分析機能は、テスト状況を “テスト仕様書” x “テスト環境” 毎に分析が可能となります。テスト環境がたくさん存在する案件において、環境毎の状況把握がしやすくなります。
#テスト環境毎に分析するためには、実行列にテスト環境を紐づける必要があります。紐づけがない場合は未割当てで集計されます。



- ① テスト実施状況 半円ドーナツグラフ
テスト実施状況を半円ドーナツチャートで表示します。未実行がなくなると半円となります。表示するデータの内容は、上部のステータスによって絞り込み可能です。
OK/NG/修正済みでどれぐらい完了しているのか等の把握に利用できます。
- ② 環境毎のテスト実施状況 積み上げ棒グラフ 折れ線 複合グラフ
環境毎にテスト実施状況を積み上げ棒グラフで表示します。棒グラフはテストケース数の降順に左から並びます。(未割当ては常に左)
また未実行数についても表示可能です。(初期は表示 OFF)
折れ線は該当環境で発生した課題数を表示します。表示する種別については上部の課題種別で選択可能です。
横軸下部にある比率は課題発生率です。環境毎の課題数/ステータスで選択された種別の数を表示します。例えば、ステータスを OK、NG、修正済み、課題種別を不具合と選択した場合は、不具合数/OK+NG+修正済み の比率が表示されます。
- ③ データテーブル

CAT 4.12.1 リリースノート

テスト仕様書を縦軸、環境を横軸に取ったメトリックスになります。それぞれの数値の定義は以

| 消化 | 障害 |
|----------------|-----------|
| 0 0.0% (13) | 0 0.0% |

上段

完了数（ステータスで選択したもの）

課題数（課題種別で選択したもの）

下段

完了数/ケース数（ケース数）

課題数/完了数

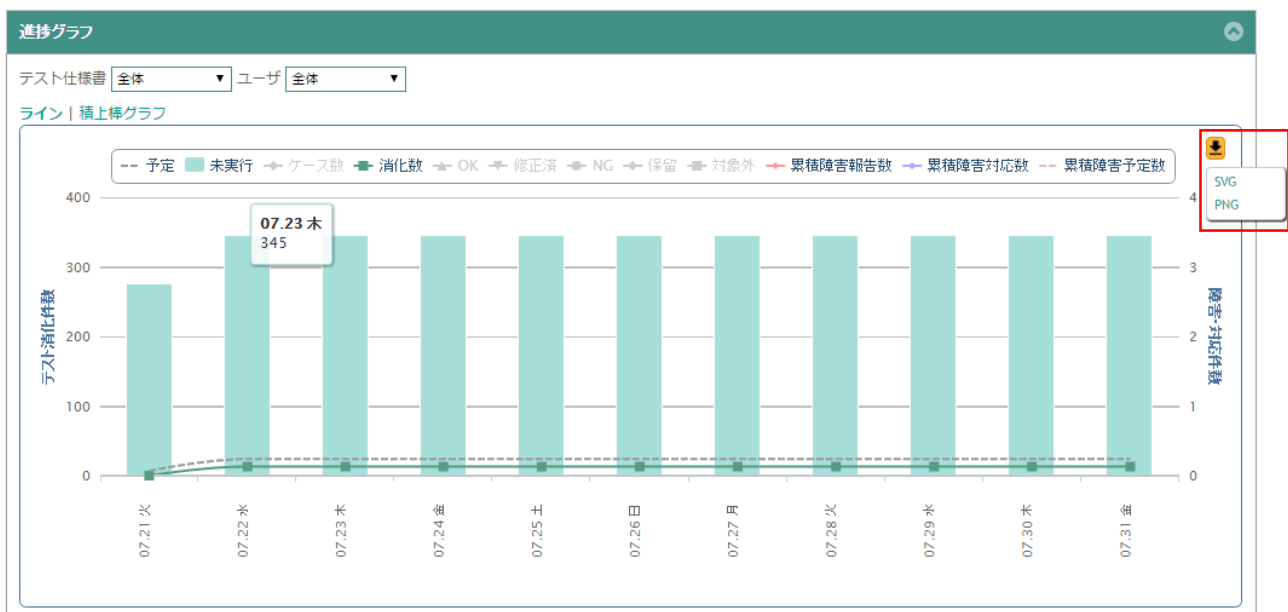
横軸の環境は②の棒グラフと同じ並び順です。

合計はそれぞれ縦・横の合計数となります。ただし、課題数については、同一課題が複数に紐づけられるケースのあるため、純粋合計ではなく、重複課題を除外した合計となります。

1.3. 外部共有機能の追加

各グラフに画像のダウンロードリンクを付与しました。PNG/SVG形式でダウンロードできます。案件状況を共有する際にご利用いただけます。

ダウンロードは各グラフ右肩に↓アイコンをクリックすることでダウンロード形式を選択することが可能です。



1.4. BTS 参照画面上での更新時のメール送信仕様の変更

4.12.100にてBTS参照画面での直接課題編集をサポートしました。要素の編集時に都度メールを送信する仕様でしたが、本バージョンでメール送信契機の見直しを行いました。

本バージョンから、BTS参照画面で課題を更新した際、コメント登録/更新時にのみ共有先にメールを送信する仕様となります。メール送信したい際にはコメント更新を行い、関係者に共有が可能になります。また、コメント登録をやりやすくするために、画面上部にコメント入力ボタンを追加設置しております。

CAT 4.12.1 リリースノート

The screenshot shows the CAT interface for a test case. At the top, there's a navigation bar with 'プロジェクト' and user information 'takeshi.yonezawa@shiftinc.jp'. Below that, a breadcrumb trail includes 'プロジェクト情報', 'ケース管理', '実行管理', '障害管理', '進捗管理', and '分析'. The main content area is titled 'CATTES-5 : TEST' and features several action buttons: '戻る', 'コメント', '編集', '共有', 'その他', '< 前へ', and '次へ >'. On the left, there's a sidebar for '関係者' (Related Parties) with fields for '担当者' (Assignee), '更新者' (Updater), and '報告者' (Reporter), each with a name and timestamp. A 'シェア' (Share) button is also present. The main area displays metadata: '種別: 要望' (Type: Request), '再現性の有無: 未確認' (Reproducibility: Not confirmed), '環境依存性: 未確認' (Environment dependency: Not confirmed), '優先度: P3 (中)' (Priority: P3 (Medium)), 'ステータス: 新規' (Status: New), and '重要度: Normal' (Importance: Normal). There's a '関連課題' (Related Issues) section with an '追加' (Add) button. Below that, an '活動' (Activity) section shows 'コメント' (Comments) and '履歴' (History) tabs, with a 'コメント' button highlighted.

1.5. アカウントロック状態の可視化

管理者権限を持つユーザにて参照可能なユーザー一覧にて、アカウントロック状態を表示するように変更しました。また、アカウントロック状態のユーザに対して、管理者にて以下の操作のどちらかを実施することでアカウントロックを解除可能となります。

- ① パスワード再設定ボタン押下による一括パスワード初期化
- ② ユーザパスワード

The screenshot shows the 'ユーザー一覧' (User List) page. At the top, there's a search bar and a 'パスワード再設定' (Reset Password) button highlighted in red. Below the search bar, there's a table with columns: 'ID', 'ユーザ名', 'パスワード', '部署', '認証方式', 'ロック', and 'ユーザステータス'. The table contains three rows of user data. The 'ロック' column for the first two users has a red 'ロック' button, while the third user has a grey '無効' button. The 'ユーザステータス' column for all users has a grey '無効' button. The 'パスワード' column for the first two users shows '存在する' (Exists), while the third shows '存在しない' (Does not exist).

The screenshot shows the 'ユーザの詳細' (User Details) page for user 'yonekuma'. The page has a '編集' (Edit) button in the top right. The details are as follows:

| | |
|------------|--------------------------|
| ユーザ名 | yonekuma |
| 認証方式 | CAT |
| Eメール | [Redacted] |
| ログインID | [Redacted] |
| パスワード | パスワード変更 |
| 権限 | 協力会社 |
| 管理者権限を付与する | <input type="checkbox"/> |

2. 障害要望対応一覧

| 障害 ID | 修正内容 |
|--|---|
| 281 | 進捗グラフの画像出力 |
| 1449 1458 1451 1466 1473 1482 1502 1504 1544 1562 1565 1566 1568 1572 | 外部 BTS 連携の見直し <ul style="list-style-type: none"> ・パスワードエリアのオートコンプリート見直し ・カスタムフィールド紐づけ画面見直し ・優先度・重要度へのカスタムフィールド連携 ・大規模課題連携対応 [JIRA] <ul style="list-style-type: none"> ・ラベルフィールド対応 ・ベース URL 設定における同名キー複数設定 改行対応(URL エンコードをして設定する必要があります。) |
| 1467 | 分析機能追加 : テスト仕様書 x テスト環境 |
| 1580 1557 1542 1538 1523 1491 1452 | 不具合修正 <ul style="list-style-type: none"> ・BTS CSV ダウンロードで削除済みの仕様書が関連ケースとして出力される ・BTS の関連課題にて同じ課題が複数紐づけられる ・テスト実行画面で関連障害表示が文字化ける ・BTS 添付ファイルフィールド未選択でもファイル添付ができる ・BTS 履歴が壊れる場合がある ・BTS 共通設定で無効化した重要度がプロジェクト TOP 画面で表示される |
| 1547 1541 1539 1536 1501 1461 | その他改善 <ul style="list-style-type: none"> ・BTS クローズ理由を初期選択フィールドの変更 ・BTS 障害共有時のメールの送信元を cat.service@softwaretest.jp に変更 (迷惑メール対策) ・BTS CSV ダウンロードの際、コメントが 32,767 文字を超える場合 Excel で表示できない ・BTS コメント追加/編集/削除の履歴対応 ・アカウントロック状態の表示 ・BTS 参照画面でのメール送信処理の見直し |

- 以上 -